

日本学生支援機構 給付奨学金（予約）

申し込みの案内

以下のことを留意の上、希望する人は、手続きを進めてください。

留意点

- ① 給付月額、2万円（国公立自宅通学）～4万円（私立自宅外通学）です。
- ② 別紙「日本学生支援機構 給付奨学生候補者の推薦基準」の6項目をご確認ください。
（特に、「1 家計について」は、日本学生支援機構の審査基準です。）
- ③ 貸与型奨学金や国立大学等の授業料減免との併用は可能です。
- ④ 本校で推薦定員人数が決まっています。（4名）
- ⑤ 定員を上回る申し込みがあった場合は、別紙「推薦基準」をもとに校内選考を行います。

手続き

申し込みをしたい人は6月22日（金）までに、「所得・課税証明書」を添えて、職員室の片桐のところまで申し出てください。

なお、提出いただいた「所得・課税証明書」は、校内審査終了後には返却いたしません。

問い合わせ（担当） 片桐（職員室）

日本学生支援機構 給付奨学生候補者の推薦基準

岐阜県立加納高等学校

本校の教育目標（目指す生徒像）の「将来を見通し、大志を抱いて学習に励む生徒」に照らし、以下の6項目を総合的に判断して選考を行う。

1 家計について

下記のいずれかの要件を満たしていること。

(1) 住民税（所得割）が非課税であり、家計支持者の年収（給与収入）・所得金額（給与以外の収入）等から特別控除額等を差し引いた金額が、第一種奨学金の収入基準額以下である。（目安は、日本学生支援機構作成の案内冊子参照）

かつ、資産の合計額が2,000万円以下（家計支持者2名）または1,250万円以下（家計支持者1名）であること。

(2) 生活保護世帯であること。

(3) 社会的養護を必要とする生徒であり、かつ本人の資産が1,250万円以下であること。

2 学力について

評定平均値に加え、学習の意欲と態度なども含めた学習状況の全般について評価の対象とする。

3 進学意識について

レポート「私の進学目的とその後の人生設計について」をもとに、進学の意欲と目的、進学後の人生設計について評価する。

4 人物について

学校生活全般を通じた態度・行動について、将来的に社会に貢献する人物になり得るか評価する。問題行動等があった場合は推薦の対象としない。

5 社会的養護を必要とする生徒の評価について

上記項目2～4については、下記のいずれかの要件を満たしていることを考慮して評価する。

(1) 特定の分野において特に優れた資質能力を有する。

(2) 進学後の学修に意欲があり、進学後特に優れた学習成績を収める見込みがある。

6 健康について

進学後、十分に修学に耐え得るものと認められること。